

北海道新聞

平岸の歴史を訪ねて

〜縄文・古代史編〜

第13回、縄文時代の平岸③〜石器からわかること

縄文人は自然の恵みを生かす生活の達人でした。その暮らしを支えたのは様々な道具です。平岸の縄文遺跡から出土した石器から、当時の彼らの暮らしを想像してみましよう。石器は用途に応じて、狩猟用、採集用、漁労用の大きく三つに分けられます。まず、狩猟用途として、石鏃・石槍・ナイフ状石器があります。石鏃は矢じりとして用い、小動物を狩るのに使用します。石槍は、それよりは大型の動物をしとめるのに使いました。槍先の反対側に棒に固定するためのアタッチメント(茎)としてでっぱりを残してあるのがわかります。ナイフ状石器は、肉をさばいたり、皮をなめすのに使います。採集用途としては、磨石、たたき石、石斧があります。磨石は石皿とセットで用い、植物をすりつぶしたり、粉にするのに使います。たたき石は、木の実をつぶしたり、石器を加工するのに使います。手で持つ部分を削り、握りやすいように加工しているのがわかります。石斧は木の伐採に使いました。石の表面を磨いて整形していることがわかります。漁労用としては、浮子と石錘があります。浮子は真ん中に空いた穴に糸を通し、網を広げるのに使いました。石錘は、両端にくぼみを入れ、この部分に縄を結び、網漁のおもりとして使用しました。これらの道具から、平岸の縄文人は、狩猟・採集・漁労の3つの手段によって生活を成り立たせていたことがわかります。

狩猟用



石鏃(矢じり)



石槍

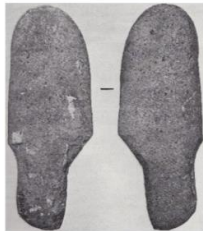


ナイフ状石器

採集用



磨石



たたき石

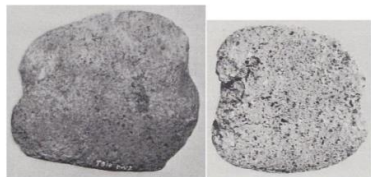


石斧

漁労用



浮子



石錘(おもり)

図1. 平岸の縄文遺跡から出土した石器

石器に加工する前の原石の入手方法には以下の3つがあります。①近くの露頭(崖)から原石を取り出す、②近くの河原に転がっている石(転礫)を拾ってくる、③遠方から交易に来た人と物々交換するの3つです。この地域から出土した石器は、凝灰岩・砂岩・安山岩・黒曜石・蛇紋岩などから作られています。このうち、凝灰岩(札幌軟石)は、石山のあたりで手に入れることができます。また、安山岩、砂岩などはこの付近には分布していませんが、豊平川の上流域に母岩が分布しており、豊平川の河原の転礫から容易に手に入れることが可能です。問題となるのは黒曜石と蛇紋岩で、これらは札幌近郊には存在せず、遠方からの交易を考えなければなりません。黒曜石は北海道では遠軽の白滝地区と赤井川が主な産地ですが、平岸地区の遺跡から出土した黒曜石は表面に白いつぶつぶが混じっているなどの特徴から赤井川産のものと考えられています。また蛇紋岩も札幌近郊には分布せず、夕張岳や様似のアポイ岳まで行かないと手に入れることができません。黒曜石は切れ味の鋭さと加工の容易さから狩猟用具として珍重されており、道内産のものが本州まで運ばれていました。また、蛇紋岩は衝撃に強く粘りのある石材です。以上のことから、身近な道具は、近くでとれるものでまかない、高機能品に限って黒曜石や蛇紋岩を使っていたと考えられます。

謝辞：本稿の執筆にあたり札幌市埋蔵文化財センター藤井誠二氏には多くの有益な助言をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

参考資料 札幌市文化財調査報告書Ⅲ、「T310遺跡」、札幌市教育委員会(1974)

札幌市文化財調査報告書四七、「T71遺跡」、札幌市教育委員会(1995)

さっぽろ文庫90、「古代に遊ぶ」、さっぽろ文庫編集室(1999)

新版北海道の歴史 上 古代・中世・近世編、北海道新聞社(2011)

バックナンバーお届けいたします…ご希望の方は販売所までお気軽にご連絡ください。ご自宅までお届けいたします。

【編集後記】

～info +tainment(インフォテインメント)～

Information(情報)とEntertainment(娯楽)を合わせたインフォテインメントという用語があります。アップルのステイブ・ジョブズ氏がiPhoneなどの製品発表会で行っていたのがこれです。電子機器の専門用語の羅列ではなく、それによって私たちの生活がどのように変わるのか、聴衆にわかりやすく、ワクワクするように語りかけていました。新聞業界にあてはめてみると、Informationの部分はおもむくも信頼できるメディアとしての地位を確立していると思います。しかし、Entertainmentの部分にはまだ改善の余地があるのではないのでしょうか。私もこの連載でただ歴史的事実を羅列するのではなく、学術的なおもしろさをわかりやすく伝えることができればと思います。

執筆者：道新永田販売所営業主任 伴野卓磨

1977年室蘭市生まれ。金沢大学理学部地球

学科博士課程(古生物学専攻)を修了後、六花亭

に入社。2011年より現職。

◇発行元◇

(有)北海道新聞永田販売所

T062-0936

札幌市豊平区平岸6条13丁目7-18

TEL:0120-128-348

FOX:0120-128-358

◆この連載は毎月1日・15日の北海道新聞朝刊に折り込みしております